

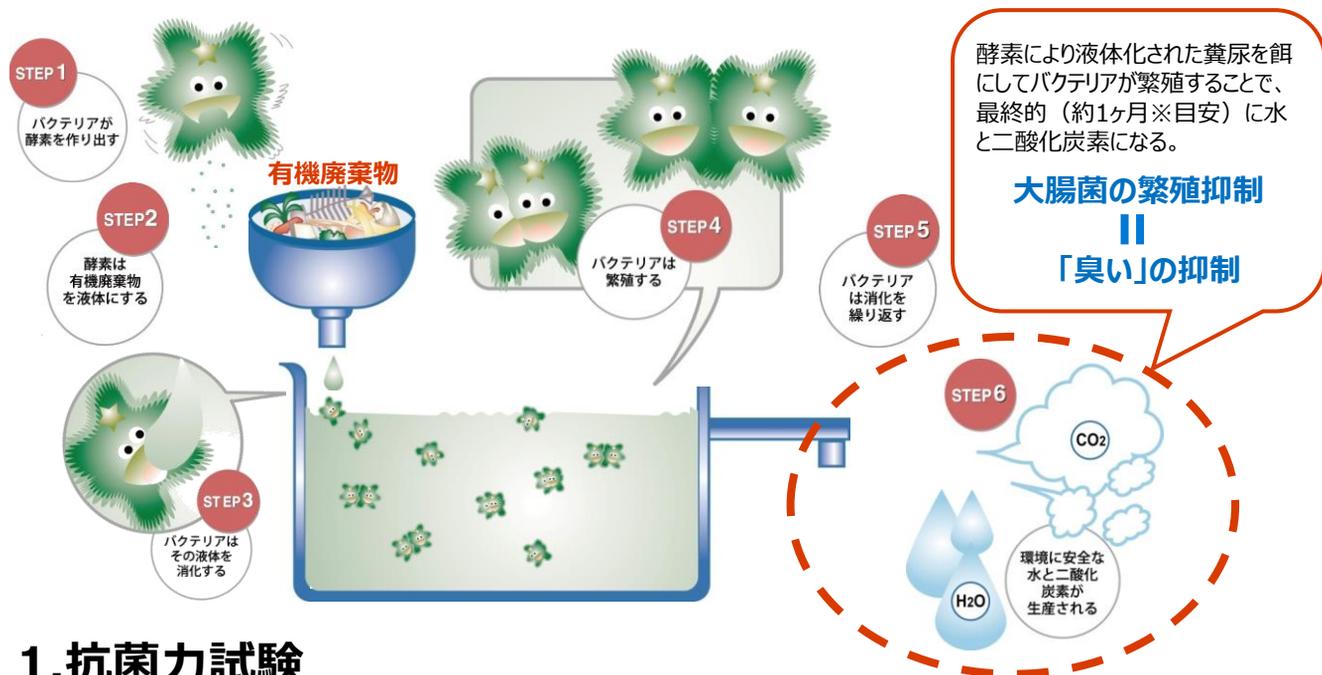
「ほぼ紙トイレ」の衛生管理の要 タンクに1本注入！

# バクテリア製剤（ROEBIC K57JD）

## アメリカで開発された最先端のバイオ技術

「ほぼ紙トイレ」のタンクに注入するバクテリア製剤（ROEBIC K-57JD）には高性能の超濃縮バクテリア『MR106』が配合されています。

『MR106』は約1000分の1ミリのバチルス属の芽胞菌（納豆菌の仲間）が数種類配合されたバクテリアです。有機物に触れることで酵素を分泌し有機物（汚れ）を分解しながら体内に取り込み活性する性質を持っており、雑菌に対する抗菌性に優れています。また安全性も極めて高いことが確認されています。



## 1. 抗菌力試験

### 大腸菌に対する発育抑制

大腸菌（Escherichia coli NBRC 3972）に対する抗菌試験の結果、抗菌能力が確認された。

試験方法：三角フラスコの滅菌リン酸緩衝生理食塩水（PBS 90ml に MR106 を 10ml 入れ、培養した大腸菌液 1ml を接種後培養し、24 時間後および 48 時間後の大腸菌の生菌数の発育は認められなかった。／ 試験機関：衛生微生物研究センター

| 検体名          | 初発菌数              | 生菌数/ml  |         |
|--------------|-------------------|---------|---------|
|              |                   | 24時間後   | 48時間後   |
| バクテリア製剤MR106 | $3.5 \times 10^6$ | $<10^1$ | $<10^1$ |

$<10^1$ ：試験液0.1ml培養により菌が検出されない

## 2. 安全性試験

### 遺伝子解析によるセーフティーレベル

遺伝子解析（16S rDNA 500）の結果、人体や動物に害がないセーフティーレベル 1 ※であることが確認された。／ 試験機関：株式会社テクノスルガラボ

※バイオセーフティーレベル（日本細菌学会バイオセーフティー指針より）

セーフティーレベル 1：人に疾病を起こし、或いは動物に獣医学的に重要な疾患を起こす可能性のないもの（日和見感染を含む）